

継続事業評価シート(対象:H28年度実施事務事業)

H29年度評価

事務事業名	道路用地取得事業					事務事業コード	03801
部名	都市建設部	課名	道路整備課	係名	用地係	部課コード	050400

1. 事業概要

総合計画コード	5111	5211	5213	5512	
事業年度	年度 ~ H 年度		事業類型	<input checked="" type="radio"/> ソフト事業	<input type="radio"/> ハード事業
法令等の義務付け	<input type="radio"/> 法令等(市条例・要綱等を除く)で義務付けられている事業 <input type="radio"/> 義務と任意の両方を含んでいる事業 <input checked="" type="radio"/> 任意(市条例・要綱等を含む)の自治事務		<根拠法令等(法律、条例、要綱など)> 朝霞市土地開発公社定款 朝霞市土地開発基金取扱事務要綱 公有地拡大の推進に関する法律		
めざす目的成果	道路・歩道用地の取得により、道路環境の整備・向上を図り、それによって市民生活の利便性が向上している。				
事業内容	・土地の不動産鑑定・建物等の補償積算に基づき土地地権者との用地交渉を行い、土地売買契約の締結、朝霞市への名義変更登記、必要に応じた土地開発基金の運用、所得税確定申告に対する証明等を行う。 ・土地開発公社の運営業務 ・公有地拡大の推進に関する法律の受付・処理事務				
事業手法	<input checked="" type="checkbox"/> 市の完全な直営 <input type="checkbox"/> 委託等(請負、負担金、交付金等を含む) <input type="checkbox"/> 市民等との協働 <input type="checkbox"/> 補助金交付 朝霞市道路整備計画に基づく道路拡幅路線などの用地買収を進める。				

2. 実施結果

H28年度の事業の実施内容		土地売買契約者23名、26筆、買収面積1,573.58平方メートルの用地買収を行った。また、朝霞市土地開発基金で保有している土地21筆、面積492.54平方メートルの繰戻しを行った。				
		単位:千円	H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算見込	
投入コスト	a 事業費[イ]~[ホ]		12,625	169,114	44,031	
	財源内訳	[イ]国庫支出金				
		[ロ]県支出金				
		[ハ]地方債				
		[ニ]その他				
		[ホ]一般財源	12,625	169,114	44,031	
b 人件費		22,717	16,122	18,320		
総コスト(a 事業費 + b 人件費)		35,342	185,236	62,351		
投入労働量		常勤職員等(人工)	3.10 人	2.20 人	2.50 人	
		一般職非常勤職員等(時間)	時間	時間	時間	
a 事業費(H28年度決算見込)の執行内訳		普通旅費15千円、消耗品費14千円、不動産鑑定手数料3,284千円、登記手数料44千円、測量委託料7,884千円、建物調査及び補償積算委託料2,160千円、道路用地購入費30,620千円、埼玉地区用地対策連絡協議会負担金10千円				
指標名		単位	H28目標・計画 (H28実績見込)	H29目標・計画 (H29実績見込)	H30目標・計画 (H30実績見込)	最終目標・計画 目標年度
活	① 用地買収交渉回数	回	50	50	50	50
			( 70 )	( — )	( — )	H 32 年度
動	② 名義変更登記回数	回	25	25	25	25
			( 41 )	( — )	( — )	H 32 年度
成	① 用地契約筆数	筆	40	40	40	40
			( 41 )	( — )	( — )	H 32 年度
果	② 用地契約面積	㎡	1,000	1,000	1,000	1,000
			( 1,615 )	( — )	( — )	H 32 年度

### 3. 事務事業の分析

必要性 (市が関与する必要性はあるか)	判定	<input checked="" type="radio"/> A 必要性が高い	<input type="radio"/> B 必要性がある程度認められる	<input type="radio"/> C 必要性が低い
		<input checked="" type="checkbox"/> 社会経済環境の変化により、当該事務事業が解決すべき課題が増えている、増えることが予想される <input checked="" type="checkbox"/> サービスの拡大や充実を求める意見・要望が増えている <input type="checkbox"/> 法令等により、市に実施が義務付けられている <input checked="" type="checkbox"/> 市が実施しないと、市民生活に深刻な影響が生じる <input type="checkbox"/> 民間が実施した場合、現在のサービス水準を維持することが、収益性や技術面で難しい <input type="checkbox"/> その他 <説明> 活動指標、成果指標とも目標を達成しており、概ね目標の成果が得られたと思われる。		
達成度 (事業の目標は達成したか)	判定	<input type="radio"/> A 目標よりも大きな成果が得られた	<input checked="" type="radio"/> B 概ね目標の成果が得られた	<input type="radio"/> C 目標とする成果が得られなかった
		<input checked="" type="checkbox"/> 活動指標の目標を達成した <input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の目標を達成した <input type="checkbox"/> 指標に表れない事項について目標を達成した <input type="checkbox"/> その他 <説明: 指標の達成状況及び改善等に関する達成状況を記入> 朝霞市道路整備計画に基づく適切な用地取得を行っていく。		
留意点 (政策の立案・推進に際して)	<説明: 留意した点について記入> 思いやり: 道路用地を購入したことで歩道の連続性が確保でき、歩行者が安全に通行できるようになった。 経営的な視点: 優先順位を考慮して歩道用地を買収した。			
見直し余地 (事業の内容、実施手法等は適切か)	判定	<input type="radio"/> I 見直す余地がない	<input checked="" type="radio"/> II 見直す余地がある程度認められる	<input type="radio"/> III 見直す余地がある
		<input type="checkbox"/> 民間委託や指定管理者制度の活用など事業手法の見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続き(業務プロセス)を簡略化・簡素化する余地がある <input type="checkbox"/> サービスの対象、水準、内容を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 受益者負担のあり方について見直す余地がある <input type="checkbox"/> 実施体制(事業間・組織間の連携や事務分担など)を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 投入したコストに見合った効果が現れておらず、効果向上やコスト圧縮の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> その他 <説明> 朝霞市土地開発基金の運用について、朝霞市土地開発基金取扱事務要綱に基づき適切な運用を図っていく。		

### 4. 今後の展開方針[課としての判断]

事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> A 市で継続実施 <input type="radio"/> B 休止・廃止 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から ) <input type="radio"/> C 民営化 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から ) <input type="radio"/> D 国・県に移譲 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から ) <input type="radio"/> E 終了 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度まで <input type="checkbox"/> H29年度まで <input type="checkbox"/> H30年度まで )			
	成果の方向性	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小
投入資源の方向性	事業費	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小
	労働費	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小
今後の取組方針	見直しの方向性	<input type="radio"/> A 見直して継続 <input checked="" type="radio"/> B 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 民間委託・PFI・指定管理者等を今後導入・拡大 (実施時期 : H 年度) <input type="checkbox"/> 業務プロセス改善 (実施時期 : H 年度) <input type="checkbox"/> 対象・水準等の見直し (実施時期 : H 年度) <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し (実施時期 : H 年度) <input type="checkbox"/> 臨時・再任用職員等の活用を今後導入・拡大 (実施時期 : H 年度) <input type="checkbox"/> 市民等との協働を今後導入・拡大 (実施時期 : H 年度) <input type="checkbox"/> その他 (実施時期 : H 年度)		
	方針 (次年度の改善内容等を含めた具体的な事業の展開方針)	朝霞市道路整備基本計画に基づき、適切な用地取得を行っていく。 朝霞市土地開発基金の適切な運用を行っていく。		